

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

Matsuura まつうら



市の花 つばき

2016
January

1

平成 28 年

No.121

■ 主な内容 — Contents —

受章おめでとうございます……………	8
まちの話題……………	10
Tomorrow —明日へのバトン—……………	30

特集

① 平成二十八年 新年のごあいさつ

② 新松浦市誕生「10年間のあゆみ」



新年の無病息災と豊作を祈願



anniversary!!

～松浦市は平成 28 年 1 月 1 日に誕生 10 周年～

平成二十八年

新年のごあいさつ



松浦市長
友広 郁洋

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、すがすがしい新春を健やかに迎えのこととお慶びを申し上げます。

松浦市は、平成18年1月1日に松浦市、福島町、鷹島町が合併し、新たな歴史を刻み始めてから本年1月1日で10周年を迎えます。

1月16日には、松浦市文化会館において、国会議員や県知事などのご来賓をお招きし、市制施行10周年記念式典を開催します。式典では、合併や新市の発展にご功績のあった方々の表彰、記念講演、アトラクションなどを予定しております。

新しい松浦市となって歩んできたこの10年を振り返りますと、市民の皆さま、そして国、県、国会議員、県議会、市議会をはじめ企業や団体などの関係者のご支援、ご協力をいただきながら、原子力防災対策、消防庁舎の建設などの安全安心の確保とともに、鷹島肥前大橋の開通、西九州自動車道伊万里松浦道路の山代

久原、今福間の開通並びに松浦、佐々間の事業化、九州電力松浦発電所2号機の建設再開決定などの大型プロジェクトが次々と実現した10年間でありました。

また、「鷹島神崎遺跡」は海底遺跡として国内で初めて国指定を受けました。このほか、体験型旅行事業の推進、住宅の整備促進、JR九州ファームによる農業への企業参入、子育て支援など様々な分野に取り組みで参りました。

昨年は、国と地方が連携して取り組む「地方創生」が本格的にスタートした年でありました。松浦市においても人口減少を克服するための総合戦略を策定し、その中で掲げた施策をスピード感を持って実行してまいりたいと考えております。

本年は、これからの10年のスタートの年であり、数多くの重要な施策推進の大切な年となります。市民の皆様、市議会、国や県、関係団体などと連携し、ご理解とご支援を賜りな

がら、市民が主役の、誰もが「住みたい、住み続けたい」と思えるまちづくりに力を注ぎ、更なる飛躍の年を目指してまいりますので、なお一層のご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が市民皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。





松浦市議会議長
鈴木 靖幸

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、市議会に対し、日頃からご理解とご支援を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は本市にとって長年の悲願でありました課題に曙光の兆しが現われた年でありました。

西九州自動車道伊万里松浦道路の一部が開通し、松浦も高速道路網の仲間入りを果たしました。今後、福岡をはじめとする都市圏との交流において輸送や観光のほか救急医療、災害時避難などさまざまな効果が期待されます。また、九州電力株式会社松浦発電所2号機の建設再開が決定され、工事中断から10余年の時を経て、再び建設工事が始まります。このことにより電源立地地域として多くの経済効果をもたらされ、本市の地域振興に一層の弾みがつくものと大いに期待できます。これらの好機が本市にとつてますます地域の活性化に結びついていくよう、市議会としても一丸となつて市勢の発展に力を尽くしたいと思っております。

一方、国は、全国的に進行する少子高齢化時代を克服し、地方創生に取り組むためにまちひと・しごと創生総合戦略を掲げ、各地方自治体ではその対策を講じるための総合戦略の策定と推進が地域復活の大きな課題と位置づけられております。推計によれば、本市の現在人口も急速に減少し、25年後には4割近く減ることが予測されています。松浦市総合戦略は、「住みたい・住み続けたいまち松浦」の実現を目指して基本指針を示し、その課題達成のためには官民一体となつた取り組みが求められます。

市議会といたしましても行政と力を合わせて、市民誰もが住み続けたいと思うまちづくりに専心努力してまいれる決意であります。

市民の皆さまからも忌憚のないご意見を市議会にお寄せいただければと思っております。結びに、新しい年が市民皆さまと松浦市にとりまして実り多く、飛躍する一年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。



オーストラリア・マックカイ市長
デイードリー・カマフオード

松浦市民の皆さまへ

マックカイ市長として、松浦市民の皆さまに新年のごあいさつを申し上げます。新年における皆さまのご繁栄と平和をお祈り申し上げます。

昨年は世界中でさまざまな出来事があり、改めて、私たちにとつて家族やコミュニティがどれほど大切かを気づかせてくれました。

松浦市の皆さまにとつて、新年が健康で、平和で、幸多き年になることを願っています。

どうか、平和への思いが世界中を駆け巡りますように。



「10年間のあゆみ」



平成18年

- 1月 新「松浦市」誕生 写真②
- 3月 県立松浦高等学校鷹島分校閉校
- 10月 松浦市誕生記念式典
- 市の木（マキ）・市の花（ツバキ）発表
- 12月 松浦中央学校給食共同調理場竣工

平成19年

- 2月 全国ほんもの体験フォーラムinながさき開催（写真④）
- 4月 松浦市福鷹商工会発足
- 11月 笛吹ダム竣工式（写真⑤）

平成20年

- 3月 松浦浄化センター「松浦水きよら館」供用開始
- 12月 西九州自動車道伊万里松浦道路着工

平成21年

- 4月 一般社団法人まつうら党交流公社設立
- 4月 道の駅「鷹ら島」オープン
- 4月 鷹島肥前大橋開通（写真①）
- 10月 松浦市・長野県木曾町・北海道福島町親善友好提携

平成22年

- 3月 松浦市三観光協会合併調印
- 3月 松浦市消防本部発足

平成23年

- 3月 県立松浦東高等学校閉校
- 6月 福島温泉 ほの香の宿「つばき荘」オープン（写真⑥）
- 10月 鷹島神崎遺跡で元寇船発見
- 12月 東部交流センター「くくく2011」開館



特集 新松浦市誕生



平成24年

- 3月 鷹島神崎遺跡が国史跡指定(国内の海底遺跡で初)(写真⑦)
- 4月 一般社団法人まつら観光物産協会設立
- 6月 松浦市アンテナショップ「鷹ふぐバル」オープン
- 9月 土谷棚田の火祭り復活(日本夜景遺産認定)(写真③)
- 12月 松浦高校陸上部(男子)
第63回全国高校駅伝競走大会出場(写真⑥)

平成25年

- 3月 志佐ミニバスケットボールクラブ
第44回全国ミニバスケットボール大会出場
- 10月 全国過疎問題シンポジウム2013 inながさき
分科会開催

平成26年

- 3月 西九州自動車道松浦佐々道路新規事業化決定
- 4月 市立田代小学校・大崎小学校・御厨小学校統合
- 10月 第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」
なぎなた競技開催(写真⑨)

平成27年

- 3月 西九州自動車道伊万里松浦道路
(山代久原IC～今福IC) 供用開始(写真⑩)
- 3月 九州電力(株) 松浦発電所2号機建設再開決定
- 5月 JRR九州ファーム農業参入協定締結
- 8月 鷹島モンゴル村リニューアルオープン
- 8月 松浦少年野球クラブ
第37回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会3位入賞
- 12月 松浦市消防本部・消防署庁舎落成記念式典





松浦市市制施行 10 周年 記念式典・記念講演を開催します

- 日時 1月16日(土) 午後1時～5時15分
- 会場 松浦市文化会館ふれあいホール
- 内容



式典前に「肥前福島玄蕃太鼓」の演奏があります。

◆第1部(記念式典)

午後1時 《オープニングアトラクション》「星鹿バンブーオーケストラ」
功労者表彰

午後2時20分 松浦市歌発表(市民の皆さんによる合唱)

◆第2部(記念講演など)

午後2時40分 「島踊り継承映像化委員会による記録映像上映」

午後2時50分 「未来のまつうら」小中学生児童・生徒絵画コンクール表彰式

午後3時 《記念講演》



開演 午後3時～4時30分

演題 「人生引き出し、常にいっぱい」

講師 おぐら ともあき
小倉 智昭 氏
(フジテレビ「情報プレゼンターとくダネ!」
メインキャスター)

《エンディングアトラクション》

午後4時30分 田ノ平浮立(市指定無形民俗文化財)

午後4時50分 松浦市内の吹奏楽団体による合同演奏

(松浦ウインドオーケストラ、松浦高等学校吹奏楽部、志佐中学校吹奏楽部、御厨中学校吹奏楽部、福島中学校音楽部)

※ 時間は前後する場合があります。

記念講演は入場無料、申し込み不要です。多くの皆様のご来場をお待ちしています。
市制施行10周年を一緒にお祝いしましょう!

Yoshi Ganbarimasu !

— よし、頑張ります！ —



パトリック・マグワイヤ
Patrick Maguire
オーストラリア出身

明けましておめでとうございます。皆さんにとって、安全で幸せな1年になることを願っています。

日本に来て約5か月になりますが、これまでに学んだことは、
○日本の人々は、歓迎してくれて、いつも助けてくれて、忍耐強い

○地元の文化行事に誘われたら、いつも「YES」と答える

○食べ物が美味しい！

○「よし、頑張ります」の言葉は、全ての状況で使える

「よし、頑張ります」は、初めての楽しい経験をするときによく使います。「これは何ですか」、「すみません、もう一度お願いします」と同様に私のお気に入りの言葉です。ちなみに、私が13歳の時に初めて覚えた日本語は「電話番号は何番ですか?」でした。

また、「よし、頑張ります」の言葉は、松浦で新しい経験をする度によく使います。

例えば、

○祭りで花火を見た時

○龍王太鼓の皆さんと演奏を披露した時

○松浦市国際親善協会の事業のお手伝いをした時

○神社を訪問した時

○早朝の座禅

○歴史、文化、習慣を学ぶ時

○日本語を教えてもらう時

○カラオケで夜遅くまで歌う時

○ちゃんぽんを作ったり、初めての料理を新しい友人たちと食べる時

これらすべて「よし、頑張ります」という言葉で始まり、笑顔で終わることができました。

松浦に滞在してまだ少しですが、とても楽しく過ごしています。新しい年もどんなことがやって来るのか楽しみです。もっとたくさん学んで、新しい経験をして、間違ってもあるだろうけど、どんな時も「よし、頑張ります！」

今年もよろしくお祈りします！



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『恵みの雨 かもねぎ神主 禊ぎ帳 2』

井川 香四郎 / 著 KADOKAWA

若き神主・白川丹波は、油問屋「出羽屋」主人の心の内を探ろうとする。強引な商売でのし上がった勘左衛門の態度に疑問を感じていたのだ。そんな折、出羽屋に強盗が入る。実は、勘左衛門には人には言えぬ過去があり……。切なさが胸に染みる人気シリーズ第2弾。



『どうぶつことばあそび』

さはら そのこ / 作 岩崎書店

「あいうえおことば」、「そっくりことば」、「おなじことば」、「さかさことば」などを、かわいい動物たちがユーモラスに紹介します。ことばとなかよしになれる楽しい遊びがたくさん。動物たちといっしょに、さあ、きみもはじめよう！

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



御厨町前田免の佐治裕美さんと奏祐くん (5歳)

【お気に入りの本】

『バムとクロのもりのこや』 島田ゆか / 作・絵 文溪堂

【お母さんからひとこと】

休日には2人で図書館に通っています。図書館の中に入ると、自分でカートを押して、気に入った本を入れていく息子。借りた本を、家に帰るまで待ちきれず車の中で声に出して読んだりもしています。寝る前には自分で2~3冊選び「ママ、これ読んで〜。」が日課となっています。本を通して、息子との会話が増えました。これからも親子で大好きな本に親しんでいきたいと思ひます。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています！

ごぞいます

各表彰者を紹介します。



石川 敏さん
いしかわ さとし

(今福・本町、66)

県民表彰 (消防・防災功労)

昭和48年1月に松浦市消防団へ入団以来、消防防災一途に精励し、団務に服し、有事に対処するため消防施設の整備点検、査察などを自ら率先して行い、後進の育成指導、消防意識の高揚に尽力されました。

平成18年1月1日の1市2町合併により組織再編が行われ、新生松浦市消防団となり、初代団長の職に就任されました。至誠温厚で責任感が強く、奉仕と融和の精神に徹し、後進を指導するなど団長として消防団の活性化・育成に努め、その姿勢は地域住民に信頼感を与え、あらゆる災害事象に対応できる知識と技能の養成を図り、本市消防団の設備増強近代化に大きく寄与されました。



志水 正司さん
しみず まさし

(福島・播磨釜、67)

県民表彰 (水産功労)

平成10年から17年11月まで福島町漁協組合長を務め、平成17年12月の伊万里湾沿海4漁協(新星鹿漁協、松浦漁協、鷹島阿翁漁協、福島町漁協)の合併、松浦市地域の漁協の経営基盤の再編強化推進に尽力されました。

平成12年から平成24年まで長崎県北部海区漁業調整委員に就任され、海区漁業調整に努められました。

平成3年4月から17年12月まで福島町議会議員、平成18年2月から26年2月まで松浦市議会議員に選出され、地域活性化に尽力されました。

平成24年から新松浦漁業協同組合組合長に就任され、組合の発展と組合員の事業運営の発展に尽力され、本市の水産業の発展に大きく貢献されています。

長崎県和牛共進会でグランドチャンピオン受賞

すえよし ひさみ
— 末吉久美さん —

平成27年度長崎県和牛共進会が10月29日、全農長崎県本部県南家畜市場で開催され、県北地区代表として出場した末吉久美さん(上志佐・長野)の「あきこ号」が、第3区(繁殖雌牛群)で見事グランドチャンピオンを受賞されました。

この会は、肉用牛改良の進捗を検証するとともに、肉用牛農家の生産意欲の高揚と経営安定に資することを目的として開催されています。

末吉さんは、「グランドチャンピオンに決まった時は

涙が出るほどうれしく、夢のようだった。平成18年から繁殖農家として畜産経営を始めて、現在は成牛を40頭に増やしてきた。今後は、放牧を活用して成牛60頭まで増頭していきたい」と話しました。

共進会では、県内から各地区の代表牛として集まった第1区から第4区までの牛を審査。その後、各出品区的首席牛の中から末吉さんが出品した第3区の出品牛群(平戸市の2頭の牛と共に3頭で出品)が最優秀賞(グランドチャンピオン)を受賞しました。



長崎県和牛共進会



末吉久美さん(左)・富美子さん(右)

受賞おめでとう

県民表彰などの

ながさき水産業大賞受賞 — 松浦共同陸上魚類 —

松浦共同陸上魚類（松坂慎一まつさかしんいち会長）が11月21日、ながさき水産業大賞長崎県知事賞を受賞し、12月10日に市役所で受賞報告を行いました。

この賞は、地域の特色を生かした先進的な活動を展開し、成果を上げている漁業者や団体を表彰するものです。

松浦共同陸上魚類は、複合経営による所得の安定を目的に、ブリ養殖の若手漁業者10人による共同体を結成し、平成18年度からトラフグの陸上養殖を始め

ました。トラフグ養殖の歩留まりが9割以上と陸上における養殖技術の向上を図り、年間7万尾、約90トンを生産し、全国トップクラスの生産体制を確立しています。また、生産された養殖トラフグは出荷サイズが大型で、かつ高品質と高い評価を受けて海上養殖ものよりも高値で取引されており、これらの実績が評価され、今回の受賞となりました。

また、松坂会長は、「松浦市の魚食普及に活用してほしい」と、友広市長に寄附金を手渡しました。



「税に関する作文」入賞者表彰

税を考える週間（11月11日～17日）の行事の一環として、松浦市租税教育推進協議会（友広郁洋会長）などが中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者表彰式が11月19日、市民ホールで行われました。

この作文の募集は、将来を担う中学生や高校生を対象として税に対する関心を高め、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としています。今回は平戸税務署管内から1,318点の応募があり、本市からは5点が入賞しました。入賞者は次の通りです（敬称略）。

【高校生】

《松浦市租税教育推進協議会会長賞》

徳永明日香（松浦高校3年）

《松浦市租税教育推進協議会優秀賞》

松瀬ひかり（松浦高校3年）

藤田 桃子（松浦高校3年）

《長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞》

力富 茜（松浦高校3年）

【中学生】

《松浦市租税教育推進協議会会長賞》

齊藤 ひな（志佐中3年）



戦没者を悼み平和を誓う

戦没者追悼式

平成27年度松浦市戦没者追悼式が11月13日、文化会館で行われました。

式では、松浦市連合遺族会の八谷健司はちや たけし会長が、「今年は大戦から70年。悲惨な戦争を繰り返してはいけない。平和の大切さ、戦争の悲惨さを語り継ぎ、世界平和の実現に尽力していかなければならない」と追悼の言葉を述べました。

会場には、遺族や関係者約300人が参列し、遺族代表などが祭壇に献花や献吟を捧げ、1,176柱の冥福を祈りました。



まちの話題

Matsuura City Topics

音楽を楽しんで！

松浦市小・中学校音楽会

平成27年度松浦市小・中学校音楽会が11月11日、文化会館で開催されました。

同音楽会は、音楽に対する関心・意欲と音楽を愛好する心情を高め、心豊かな人間を育成することを目的に毎年開催されています。

この日は、市内の小・中学校17校から約570人が参加。合唱や合奏、吹奏楽の演奏などを披露しました。

子どもたちは、会場を訪れた観客と一緒に音楽を通して楽しい時間を過ごしました。



いっまでもお元気で！

市内では、新たに2人が100歳の誕生日を迎えました。中尾末子なかお すえこさん（志佐・丹花）が11月12日、自宅で100歳の誕生日を迎えました。

中尾さんは大正4年に現在の韓国で生まれ、3歳のころ江迎町に移り住まれました。結婚後はご主人の転勤で各地を回った後、志佐町に移り住み、4人の子どもと8人の孫、10人のひ孫に恵まれました。現在は、自宅で押し車を使って歩行運動をするなど、元気に過ごされています。



▲ 中尾末子さん

100歳のお祝い

白石マサしらしさん（鷹島・阿翁浦）が11月27日、入所中の鷹島診療所で100歳の誕生日を迎えました。

白石さんは、大正4年に鷹島町で4人姉妹の末っ子として生まれました。鷹島町で大工をしていたご主人のもとへ嫁ぎ、子ども6人と9人の孫に恵まれました。

この日、白石さんは家族に囲まれ、100歳の誕生日を祝いました。



▲ 白石マサさん

地域を見守ります

地域見守りネットワーク協定調印式

松浦市と生活協同組合ララコープ（石原茂常任理事理事長）が11月17日、松浦市地域見守りネットワーク協定を締結しました。

昨年7月に協定を結んだ市内12事業者に加えて、今回の同社との協定締結により、高齢者や子どもなど、見守りが必要とする人の安否確認および異変の早期発見、早期対応による住民福祉がさらに向上することが期待されます。

同社の山城伸一常勤理事は、「毎週、食を届けることと同時に人と人とのふれあいを大切にしている。安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう頑張りたい」と話しました。



松浦育ちのトラフグおいしいよ！

学校給食「養殖トラフグ」提供

松浦の将来を担う子どもたちに松浦の養殖トラフグを身近に感じてもらいたいと、新松浦漁業協同組合主催で市内の全小中学生の学校給食に養殖トラフグのから揚げ約2,300食が提供されました。

星鹿小学校では11月19日に給食に提供されました。児童からは「初めて食べたけど、歯ごたえがあっておいしい。プルプルしている」と感想が聞かれ、生産者の養殖トラフグの説明に子供たちは熱心に聞き入っていました。



凜として咲く美しい寒蘭

寒蘭展示会

松浦蘭友会（村田嘉久会長）が主催する寒蘭展示会が11月14日・15日の両日、道の駅海のふるさと館漁村体験学習施設で開催されました。

この展示会は、同会会員の親睦と栽培技術の向上を目的に毎年開催され、今年で54回目を迎えました。

会員が育てた寒蘭約100点が美しさを審査され、金、銀、銅の各賞が決まりました。結果は次の通りです。

【総合優勝】新見 重さん（志佐・里1）

【準優勝】吉永 勳さん（調川・下免）



秋の風景を満喫！

福島一周わいわいフェスタ

秋の福島路を楽しむ福島一周わいわいフェスタ2015ウォーク&ジョギング（福島陸上協友会主催）が11月15日、福島港ふれあい広場前をスタート・ゴールとして福島を一周する13.15kmのコースで行われました。

大会には市内外から182人が参加。参加者たちはコースの途中から見える「イロハ島」や「土谷棚田」などの福島町の美しい景観を眺めたり、コスモス畑で記念撮影をして楽しみながら、走ったり歩いたり自分に合ったペースでさわやかな汗を流しました。



新しい地域の交流の場に

立石川公民館落成式

立石川公民館の落成式が11月22日に行われ、地区住民や松浦警察署の署員など15人が参加しました。

この公民館は、空き家になっていた建物とその敷地の所有者である松本妙子さん（志佐・笛吹）と池田悦子さん（伊万里市）から地域の憩いの場として役に立てて欲しいとの思いで地区へ寄附されました。

立石川地区の猪口強三区長は、「高齢者や子どもの交流の場として大事に管理していきたい」と話しました。



親子で楽しく！

すくすくフェスタ

松浦市保育会が主催する子育て支援事業「すくすくフェスタ」が11月23日、文化会館で開催されました。

同フェスタは、地域や保護者、保育所（園）が交流を深め、子育てに関する共通認識を持ち、その環境をつくることを目的として毎年開催されています。

この日は、音楽ユニットの「楽しく歌う♪ふうふ『ケチャップマヨネーズ?』」による「大きな絵があるファミリーコンサート」が行われ、童謡や心温まるオリジナルの曲が披露されました。ステージでは、市内保育園の先生たちが踊りや歌でコンサートを盛り上げ、参加した親子は曲に合わせてリズムを取ったり、一緒に歌うなど、楽しいひとときを過ごしました。



全線開通への期待を胸に

長崎 497 号調川トンネル 2 号貫通式

西九州自動車道伊万里松浦道路（長崎 497 号）調川トンネル 2 号の貫通式が11月21日、調川トンネル 2 号坑内で行われました。

調川トンネル 2 号は、約 1 年の掘削作業が完了し、今後は調川トンネル 2 号から続く西九州自動車道伊万里松浦道路の松浦インターチェンジへの工事が進められ、平成 30 年度に開通予定です。

式では、友広市長が、「1 日でも早く全線開通することを市民あげて期待しています」とあいさつしました。



練習の成果を発表！

松浦市民文化祭（舞台発表）

平成 27 年度松浦市民文化祭（舞台発表）が11月22日、文化会館で開催されました。

この日は、市内各地区で活動する日本舞踊や社交ダンス、詩吟など 25 団体、264 人が参加しました。

それぞれが、日ごろの活動の成果を精一杯披露し、会場を訪れた大勢の観客から温かい拍手が送られていました。



災害から身を守るために

長崎県原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が11月28日、本市を含む県北部地域を中心に実施されました。

この訓練は、九州電力玄海原子力発電所の事故を想定し、緊急時における通信連絡体制の確立、緊急時モニタリング活動など、災害対策の習熟と防災関係機関相互における協力体制の強化を図るとともに、住民の原子力防災に対する理解を促進するため、毎年開催されており、今年度も昨年度と同様に長崎、佐賀、福岡の3県合同で実施されました。

今回の訓練には鷹島・福島・志佐・御厨・今福および

離島（黒島・青島・飛島）の住民約250人が東彼3町への避難および被ばく医療訓練に緊張した面持ちで参加しました。

また、新たに鷹島の住民が自衛隊の大型ヘリコプターによる避難訓練に臨み、特別養護老人ホーム青山荘から佐世保市内の特別養護老人ホームへの退避訓練や自衛隊車両による長崎川棚医療センターへの搬送訓練を行うとともに、学校単位での集団避難も実施し、今福中学校2年生24人が東彼杵町へ避難し、緊急被ばく医療訓練などに臨みました。



科学の楽しさを体験しよう！

米村でんじろうサイエンスショー

米村でんじろうサイエンスショーが11月29日、文化会館で開催されました。

サイエンスプロデューサーの米村でんじろう氏が手作りブーメランや段ボールの空気砲、巨大風船の実験など、さまざまな実験を通して科学の楽しさを伝えました。この日参加した人たちは、目の前で繰り広げられる迫力ある実験やクイズなどで科学の不思議を楽しみ、会場は大いに盛り上がりました。



私のバレーボール人生

スポーツ講演会

松浦市体育協会（ひささだ くにひこ久枝邦彦会長）が主催するスポーツ講演会が11月26日、鷹島開発総合センターで開催されました。

元全日本男子バレーボール北京オリンピック選手で、現在は長崎県立大村工業高等学校教諭の朝長孝介ともなが こうすけさんを講師に招き、「私のバレーボール人生！ 今、指導者として考える事」と題した講演が行われました。

バレーボールを始めたきっかけ、厳しい練習に耐え2008年北京オリンピック出場を決めた試合の映像を交えながらの講演に、参加者は熱心に聞き入りました。

また、講演の前には小中学生への実技指導が行われ、子どもたちと交流を深めました。



松浦特産のおいしいメロン

松浦アールスメロンまつり

毎年恒例の松浦アールスメロンまつり（JANAがさき西海松浦メロン部会主催）が12月6日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、市推奨特産品のアールスメロンの販売が行われました。

この日準備されたアールスメロンは337ケース。玉太りも良く甘さも十分で素晴らしい仕上がりに。会場内は販売開始から松浦の旬の味覚を求める大勢の買い物客でにぎわいました。



大好評！トラフグ・マグロ

松浦とらふぐ・まぐろ祭り

松浦とらふぐ・まぐろ祭り（新松浦漁業協同組合主催）が12月6日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

この日はとらふぐの刺し身と鍋、まぐろの刺し身各700食の試食も行われ、来場者の長い列ができていました。

ステージでは、とらふぐ身欠きの作り方実演やとらふぐとまぐろの重量当てクイズなども行われ、会場は、多くの人でにぎわいました。



松浦市初！子育てサポート企業に認定

住商エアバッグ・システムズ㈱「くるみん認定」

住商エアバッグ・システムズ㈱（かねほち あきら兼八晃代表取締役社長）が12月2日、長崎労働局で行われた「くるみん認定通知書交付式」で子育てサポート企業に認定されました。

「くるみん認定」は、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定・実施し、認定基準（計画に定めた目標の達成、計画期間の女性の育児休業取得率75%以上）を満たした場合に労働局長の認定を受けることができます。今回の受賞で、同社は松浦市で初めての「くるみん認定」企業となりました。

同社では、社員の育児休暇、年次有給休暇の取得促進を図るため、意識改革や取得しやすい環境づくりに力を入れ、男性社員の育児休業取得も進んでいます。



五穀豊穡を願って

白浜神社大祭

白浜神社の秋の大祭が12月2日に開催され、今年の豊作を感謝し来年の豊作を祈願する「的打ち」と「稲舞」が奉納されました。

的に当たった矢の数で来年の豊凶を占う「的打ち」では中川明宏宮司が神殿の天井二隅に取り付けられたワラで作った直径約50cmの的をめがけて3本ずつ矢を放ちました。

また、「稲舞」では、今年収穫した稲穂の束を久保川翔君（12歳）が担いで、中川宮司と一緒に舞を奉納。その稲穂を集まった氏子など約50人に配り、来年の豊作を祈願しました。



美しい音色を楽しんで

J-POWER ふれあいミニコンサート

J-POWER ふれあいミニコンサートが、12月8日に介護老人福祉施設海光園、調川小学校、調川中学校で、9日に特別養護老人ホーム愛光園で開催されました。

このコンサートは、J-POWER が社会貢献活動の一環として事業地域の皆さんに対し、日ごろの感謝を込めて実施されています。一流の音楽家（フルート：糸井正博さん、ソプラノ：江原陽子さん、バイオリン：山崎貴子さん）の演奏と楽しいお話に参加者は、一緒に歌ったり、手拍子をして、大いに楽しみました。



▲愛光園でのコンサートの様子

感謝の気持ちを大切に

人権講演会

平成27年度人権講演会が12月13日、文化会館で開催され、約200人が集まりました。

これは、市民への人権啓発を目的として毎年人権週間にあわせて開催されています。

松浦市・平戸市内の中学生2人による人権作文の発表が行われた後、落語家の桂ほんぼ娘さんが「“パパ力”で仕事と子育て笑って両立！～家族に感謝の毎日でございます！」と題して講演を行いました。

桂さんは「子育ては父親の協力が大切。また、お互いに尊重し合うことが仕事と両立できる」と話しました。



ソフトバレーで交流

勤労者の祭典

第28回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が12月6日、文化会館で開催されました。

この日は、第1部の優良従業員表彰式で10人が表彰を受け、第2部の職場対抗ソフトバレーボール大会では、市内事業所からチームが参加し、事業所相互の親睦を深めました。

上位の結果は次の通りです。

- ① SAS - A
(住商エアバッグ・システムズ(株))
- ② 中興化成 B
(中興化成工業(株))
- ③ J-POWER
(電源開発(株)松浦火力発電所)



親睦を深める楽しいひととき

三世代交流グラウンドゴルフ大会

御厨町三世代交流グラウンドゴルフ大会（御厨地区青少年健全育成会議主催）が12月6日、御厨小学校運動場で行われました。

この大会は、地域の親睦と子どもたちの健全育成を図ることを目的に開催しています。

この日参加した110人の児童や保護者、地元老人会の会員たちは、一打ごとに一喜一憂しながら親睦を深めました。





第10回松浦ロードレース大会

第10回松浦ロードレース大会（同大会実行委員会主催）が11月29日、親和銀行松浦支店前をスタート・ゴール地点として行われました。松浦市誕生10周年の記念すべき今大会には市内外から5355人がエントリー。懸命に駆け抜けるランナーと応援で沿道は大いに盛り上がりました。上位の結果は次の通りです。（赤字は新記録。）



【小学4年男子の部】（1・5キロ）

- ①大屋 隆太（立石ランナーズ） 5分27秒
- ②塩田 昂駕（立石ランナーズ）
- ③浜野 元気（御厨小学校）

【小学4年女子の部】（1・5キロ）

- ①田原 璃来（立石ランナーズ） 5分43秒
- ②大田 菜尚（立石ランナーズ）
- ③吉田 葵唯（立石ランナーズ）

【小学5年男子の部】（2キロ）

- ①立石琥治郎（立石ランナーズ） 6分51秒
- ②吉田 賢亮（立石ランナーズ） 6分51秒
- ③高木 優作（山代東陸上クラブ）

【小学6年男子の部】（2キロ）

- ①吉浦 悠（志佐小学校） 6分44秒
- ②早田菜利哉（立石ランナーズ）
- ③成清 航（立石ランナーズ）

【小学5年女子の部】（2キロ）

- ①吉浦 明希（志佐小学校） 7分37秒
- ②田崎陽菜乃（星鹿小学校）
- ③岡本 沙羅（志佐小学校）

【小学6年女子の部】（2キロ）

- ①山本 亜弥（志佐小学校） 8分08秒
- ②市山 結菜（志佐小学校）
- ③熊本 萌花（鷹島小学校）

【高校男子の部】（10キロ）

- ①堺 健太郎（松浦高校2年） 32分15秒
- ②石田 光一（松浦高校3年）
- ③浜崎 克己（松浦高校2年）

【一般男子の部】（10キロ）

- ①安岡 均（MRC SASEBO） 34分23秒
- ②梶原 健人（MRC SASEBO）
- ③松下 知弘（MRC SASEBO）

【壮年男子40歳以上の部】（10キロ）

- ①松尾 隆博（株）ニッチツ） 34分38秒
- ②福田 英樹（松浦市消防署）
- ③田中 幸雄（佐賀県有田町）

【壮年男子50歳以上の部】（10キロ）

- ①今村 達也（田平町） 37分27秒
- ②麻生 正和（MRC SASEBO）
- ③白石 孝浩（松浦市陸協）

【壮年男子40歳以上の部】（5キロ）

- ①藤木 隆裕（福岡陸協） 17分42秒
- ②松尾 輝樹（さんん）
- ③浜本 竜司（博多工業高校）

【壮年男子50歳以上の部】（5キロ）

- ①田崎 昌也（西海病院） 19分11秒
- ②山田 秀徳（波佐見町）
- ③馬場 照彦（長府製作所駅伝部）

【高校女子の部】（5キロ）

- ①瀨 花凜（佐世保北高校） 20分41秒

【一般女子の部】（5キロ）

- ①瀬尾 美樹（祇園） 18分20秒

【中学1年女子の部】（2キロ）

- ①吉元 優奈（御厨中学校） 7分32秒
- ②平野 百華（御厨中学校）
- ③中嶋 理子（御厨中学校）

【中学2・3年女子の部】（2キロ）

- ①濱田 愛唯（佐保市立藤崎中学校3年） 6分58秒
- ②福田安依子（佐々町立佐々中学校3年）
- ③小田和香菜（平戸市立平戸中学校2年）

【中学1年男子の部】（3キロ）

- ①大畑 駿泰（志佐中学校） 10分28秒
- ②吉田 晴陽（志佐中学校）
- ③辻 昌秀（平戸市立田平中学校）

【中学2・3年男子の部】（3キロ）

- ①田島 龍聖（平戸市立田平中学校2年） 9分37秒
- ②北島 凜久（志佐中学校3年）
- ③松瀬 光希（志佐中学校3年）

【のびのび家族の部（小学3年以下）】（1キロ）

- ①桑下 康博・優利奈（松浦市） 3分35秒
- ②山本 秀和・苜浦（大村市）
- ③川副 健治・剛煌（立石ランナーズ）

【のびのび家族の部（小学生未満）】（1キロ）

- ①吉岡 健次・陸翔（松浦幼稚園） 4分20秒
- ②黒川 太郎・大地（松浦幼稚園）
- ③松下 花子・湧悟（松浦市）



2年連続3度目の全国大会出場！

－ 志佐小ミニバスケットボールクラブ －

第40回長崎県ミニバスケットボール選手権大会兼第47回全国ミニバスケットボール大会長崎県予選兼第36回全九州ミニバスケットボール選手権大会長崎県予選が11月21日から23日までの3日間、長崎市の長崎市民体育館を主会場に開催され、志佐小ミニバスケットボールクラブ（黒川徳一郎監督、部員18人）が、2年連続3度目の優勝を果たし、東京代々木体育館で開催される全国大会（3月26日～28日）への出場を決めました。また、長崎県で開催される九州大会（1月9日～11日）にも4年連続で出場します。

県内屈指の強豪チームとして活躍する同クラブは、今年も数々の大会で上位の成績を収めてきました。今年は6年生が9人と高学年の選手が揃い、持ち前のチームワークとフロアバランスの良さを生かし、県内では圧倒的な強さで勝利を重ねてきました。

全国・九州大会に向けて黒川監督は、「今年出場した大会では負けなしのバランスがとても良いチーム。選手たちには、自分たちでしっかり考えてプレーができる



力がある。年間に約250試合に出場しており、その経験の積み重ねがチームの強さになっている。県内外のさまざまな試合に出場し、チームの名前が知られてきた。九州・全国大会で優勝し、これまで以上に松浦をアピールしたい」と話しました。

主将の黒川才徳君（志佐小6年）は、「チームのモットーである『楽しむ』『考える』『あきらめない』を大事にし、チームみんなで全国優勝目指して一戦一戦しっかり頑張りたい」と大会への抱負を述べました。

松浦市高齢者スポーツ大会

平成27年度松浦市高齢者スポーツ大会（5種目）が、11月10日から11月27日にかけて市民運動公園などで開催され、各種目とも熱戦が繰り広げられました。上位の結果は次の通りです。

なお、バウンドテニスを除く上位チーム（一部、競技団体での選考）は、5月14日（土）に開催される第13回長崎県ねんりんピックに松浦市代表として出場します。

【ゲートボール】 11月10日 [つきの島公園]

- ①今福B ②鷹島A ③鷹島B

【わのわリング】 11月12日 [市民運動公園]

- ①星鹿A ②星鹿B ③里A

【グラウンド・ゴルフ】 11月16日 [市民運動公園]

- ①さわやかC ②里A ③里B

【ペタンク】 11月25日 [市民運動公園]

- ①里B ②親和A ③里D

【バウンドテニス】 11月27日 [文化会館]

◎男子ダブルス

- ①中里・寺澤組 ②米田・平野組 ③大塚・荒木組

◎女子ダブルス

- ①千代延・大塚組 ②池山・里元組 ③八谷・北川組

◎混合ダブルス

- ①米田・友広組 ②松瀬・荒木組 ③大石・里元組
③荒木・千代延組



市役所からのお知らせ

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 ☎ 総務課行政係

☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。

相談する人は、事前に電話で予約してください。

〔日時〕 1月7日（木）

午後1時～4時30分

〔場所〕 市役所3階小会議室

〔主催〕 長崎県司法書士会

就学援助制度

申込・問合せ先 ☎ 各学校または教育総務課総務係

☎ 内線 348

福島分室 ☎ 内線 602、1412

鷹島分室 ☎ 内線 603、1412

経済的な理由により、義務教育に必要な学用品費・給食費などの支払いに困りの人に、その費用を援助する制度があります。来年度の援助を希望する人は、各学校と教育委員会に申請書類を準備していますので、お問い合わせください。

なお、現在援助を受けている人で、引き続き援助を希望する人も申請手続きが必要です。

〔申請期限〕 1月29日（金）

償却資産（固定資産税）の申告について

問合せ先 ☎ 税務課固定資産税係

☎ 内線 111、118

1月1日現在、市内に償却資産（事業用資産）を持っている個人または法人は、2月1日（月）までに申告してください。

平成27年に申告した個人・法人には、あらかじめ「償却資産申告書」を送付していますが、新規に事業を始めた人は、右記の問合せ先へ申告書を請求してください。

家屋を新築・増築 または解体した人へ

問合せ先 ☎ 税務課固定資産税係

☎ 内線 111、118

固定資産税は、毎年1月1日現在で所有している土地、家屋、償却資産に課税されます。

平成27年中に家屋を新築・増築または解体した物件で税務課の現地調査が終わっていない場合は、後日調査に伺いますのでご連絡ください。



『臨時福祉給付金』の申請はお済みですか？

問合せ先 ☎ 福祉事務所

☎ 内線 147、153

『臨時福祉給付金』の申請期限は2月1日です。『臨時福祉給付金』とは、平成26年4月から消費税が8%に引き上げられたことに伴う負担を緩和するために給付するものです。

〔支給対象者〕

基準日（平成27年1月1日）において、松浦市の住民基本台帳に登録されている人で、平成27年度分の市民税（均等割）が課税されていない人 ※ただし課税されている人に扶養されている場合や、生活保護の受給者は対象となりません。

〔給付額〕

対象者一人につき6,000円

〔申請手続〕

対象者と思われる人に昨年8月末に申請書を送付しています。

・ 申請期限 2月1日（月）

・ 申請窓口

福祉事務所・各支所・各出張所

・ 持参するもの

申請書・印鑑・振込を希望する預金通帳・支給対象者全員の本人確認書類（運転免許証・健康保険証）など

目の不自由な方へ 指または耳で本を読んでもませんか？

問合せ先 ☎ 松浦市立図書館

☎ 0956-72-4677

松浦市立図書館では、目の不自由な人にも読書を楽しんでいただけるよう点字図書やCD図書を貸出ししています。（市報まつうらのCD版は図書館で聞くことができます。）

ご利用には、利用者カードが必要です。お持ちでない人は、健康保険証など、本人であると確認できるものをご持参いただき、申込書に記入後、無料で利用者カードを発行いたします。図書は、申込み後、準備ができ次第、自宅へ配達いたします。

なお、CD図書を利用される場合は、専用の器具の購入（視覚障害2級以上の人は、購入時に市から補助金あり）が必要です。

詳しくは、松浦市立図書館にお問合せください。



家族介護者交流事業を開催します

申込問合せ先 松浦市地域包括支援センター
(長寿介護課内) ☎内線 1778

在宅介護をしている介護者の慰労と介護に関する知識の習得を目的に開催します。

【日時】

1月26日(火) 午前11時～午後3時30分

【内容(場所)】

《座談会》介護に役立つ話が聞けます。

(ホテル蘭風 平戸市)

《交流会》中国雑技団特別公演観劇

(ホテル蘭風 平戸市)

【参加費】 無料

※当日のバス代、昼食、要介護者本人のデイサービス利用料の自己負担はありません。

【対象】

要介護3以上の認定者を在宅で介護している家族20人程度

※応募者多数の場合は抽選

【申込締切】 1月20日(水)



シニア世代の子育てボランティア育成研修会を開催します

申込問合せ先 子育て・こども課
☎内線 148、170

子育てに関心があるシニア世代(概ね55歳以上)の人を対象に研修会を開催します。

本研修会を受講して子育て中のお母さんたちのよき相談相手になっていただけませんか。

【日時】

1月19日(火)・20日(水)の2日間
午前10時～午後3時30分

※初日は午前9時50分から受付

【会場】

文化会館小ホール

【対象者】

元気でやる気のあるシニア世代の方ならどなたでも

【講師】

NPO法人インフイーニティ理事長

野口美砂子氏

【研修内容】

・今なぜシニア世代の子育て支援が必要か

・時代背景と現状

・役割とプロセス ほか

【主催】

長崎県こども未来課

【参加費】

無料

※受講後、修了証が交付されます。

○問合せ先 市民生活課住民係 ☎内線 124、127
《制度全般については》総務課行政係 ☎内線 322

マイナちゃんの



マイナンバーのおはなし

第1話 通知カードってなに？

通知カードがみんなのおうちに届いていると思うけど、いったいどこが通知カードでどれが自分のマイナンバーなんだろう？

この赤線の部分が通知カードなんだよ！
手で切るのは難しいから、ハサミで切り取ってね。

この赤枠の中の12桁の数字があなたのマイナンバーだよ！
このマイナンバーが書かれた通知カードは大切にしてくね！！



◆◆第 8 回鷹島町リレーマラソン大会出場チーム募集◆◆

～友とたすきをつないで 鷹島モンゴル村で爽やかな汗を流してみませんか！～

○申込・問合せ先 教育委員会鷹島分室 ☎ 0955-48-3111 FAX 0955-48-3488

【日時】 2月6日(土) 午前10時スタート

【部門】 小学生の部、中学生・一般の部
(市内・外在住は問いません)

【チーム編成】 1チーム5～10人

【参加料】 1人500円
(当日受付でお支払いください)

【申込方法】

教育委員会または各支所・公民館に備え付けの申込書に必要な事項を記入の上、郵送またはFAXで申し込んでください(開催要項・申込書などは市のホームページからダウンロードできます)。

【コース】 モンゴル村敷地内(1周1^{キロ}のコースを10周)

【申込期限】 1月15日(金) 必着

第 11 回松浦市民駅伝大会 出場チームを募集します

○申込・問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線311

○日時 2月28日(日) 午前9時30分スタート(雨天決行)

○部門・参加資格 【一般の部】 16歳以上の市内在住者または市内勤務者および市内現住の大学生・専門学校生で編成されたチーム

【高校の部】 北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム

【中学の部】 市内中学校単位で編成されたチーム(各校2チーム以内)

○チーム編成 監督1人、選手8人(うち女性4人まで可)、補欠3人の合計12人以内(監督兼選手可)

○コース(8区間、23.6^{キロ} 下表参照)

【前半】 御厨町じげもん市場前をスタートし、星鹿町川原辺田を經由して市役所前までの4区間

【後半】 市役所前をスタートし、調川水産加工団地を經由して今福駅付近を折り返し、今福小学校入口までの4区間

○申込方法 教育委員会または各市立公民館に備え付けの申込書に必要な事項を記入の上、お申し込みください。

※申込書などは市のホームページからダウンロードできます。

○参加料 1チーム2,000円(一般の部のみ)

○申込期間 1月8日(金)～2月5日(金)

●市民駅伝大会の運営にご協力をお願いします

車での移動応援が増加し、大会運営や一般車両の通行に大きな支障をきたしています。当日は移動応援ではなく、固定した場所での応援をお願いします。

また、夜間練習をする場合は、蛍光たすきを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。



昨年の大会の様子

	区間	コース	距離(キロ)
前半	1区	じげもん市場前(スタート) → → よかところ前	3.3
	2区	よかところ前 → (川原辺田経由) → 海光園前	3.8
	3区	海光園前 → → 発電所前バス停	3.7
	4区	発電所前バス停 → → 市役所前	3.2
後半	5区	市役所前(後半スタート) → → 鷹島運送前(調川水産加工団地内)	3.4
	6区	鷹島運送前(調川水産加工団地内) → → 調川道路公園前	1.9
	7区	調川道路公園前 → → 今福漁港漁民集会所横	2.8
	8区	今福漁港漁民集会所横 → (今福駅付近折り返し) → 今福小学校入口	1.5

福巡り ni 婚!?

良いご縁を求めて
“福”にゆかりのある
場所を巡ります。

参加条件
20才～40才
くらいの
独身男女

募集人数
男女各10名

参加費
よいご
3,415 円

※男性は松浦市内在住または勤務の人に限り、申し込み締切後に抽選となります。

申込・問合せ先
松浦市婚活支援相談窓口
(松浦市役所政策企画課内)

プログラム

- 1 “福” 生ずる処神社で参拝 (松浦市)
- 2 糸島・福吉漁港かき小屋で昼食 (糸島市)
- 3 アロマの香りで幸福感アップ!リップ&保湿クリームづくり (糸島市)
- 4 ところ結ぶお茶タイム (糸島市)

1月31日(日)
申込締切
1月15日(金)

☎ 0956-72-1111 (内線313)
FAX 0956-72-1115
✉ konkatsu@city.matsuura.lg.jp

そば ni 婚!?

いちごいちえ
～ 毎一会の出会い、ずっと“そば”に～

美味しいそばを痛んで、あま～い甘いバレンタインを♡

手作りそば打ち体験

未長く続くご縁を探しに!

参加条件
30才～50才
くらいの独身男女
※男性は松浦市内在住または勤務の人に限り。

募集人数
男女各8名
※応募者多数の場合は、申込締切後に抽選となります。

参加費
2,500 円

2016年
2月14日(日)
申込締切2月1日(月)

申込・問合せ先: 婚活 in まつうら実行委員会 (松浦市役所 政策企画課内)
☎ 0956-72-1111 (内線313) FAX 0956-72-1115 ✉ konkatsu@city.matsuura.lg.jp

第5回オーストラリア・デー イベント開催

○問合せ先 生涯学習課社会教育係 ☎内線 343

オーストラリア・デー (オーストラリアの建国記念日) に合わせ、次の通り記念イベントを開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

【日 時】 1月24日 (日) 午前10時～正午
【場 所】 きらきら21
【参加費】 無料
【内 容】

- ・スカイプで「マッカイの人と話そう」
- ・オーストラリアの展示コーナー
- ・クリケット遊びコーナー



▲ 第4回オーストラリア・デーの様子

第3回松浦市教育相談会

○問合せ先 松浦市教育委員会学校教育課 (担当: 古里) ☎内線 342


子どもの友人関係、学習の状況や進路のこと、不登校や登校しぶり、発達に関する悩みなど、子育ての困り事やさまざまな心配事について、心理や福祉の専門家であるスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが相談に応じます。お気軽にご相談ください。

電話でのご相談も受け付けます!

【開催日】 2月8日(月)～10日(水)
【時 間】 午後2時～4時
【会 場】 勤労青少年ホーム (学校適応指導教室)
松浦市志佐町浦免 1676-1
※松浦市スポーツセンター横
☎ 0956-72-3015

【対象者】
松浦市内児童生徒の保護者

【相談方法】
個人面談、電話相談



中世の松浦 (83) 鷹島海底遺跡

「AR 蒙古襲来 ～甦る元寇船～」 たいだいま開発中

鷹島海底遺跡からは、蒙古襲来(元寇)の歴史を知ることができる重要な遺物が多数発見されており、鷹島歴史民俗資料館や鷹島埋蔵文化財センターで、本物の遺物を身近に見学することができます。しかしながら、海底遺跡のため陸上の遺跡のように、遺跡その物を容易に見学することができません。

現在、鷹島の海底からは、元の沈没船が2隻発見されていますが、船体の劣化防止のため現地で埋戻しのうえ保存しています。また、保存の状態を定期的に観察するためにモニタリング調査を実施しており、海底の水温や酸素の状態などの環境の記録、試験材の劣化状況観察を行っています。昨年10月には、長期間にわたって木材の劣化状況を観察するため、2号沈没船の傍にマツとカシの木材サンプル(試料片)を100片以上埋設しました。沈没船は埋戻しを行っているため、再度発掘し観察することが難しい状況にあります。そこで、今回埋設した木片サンプルを一定期間ごとに引き揚げ確認することにより、沈没船の変化の状況を推測しようとしています。

このように、2隻の元の沈没船は、730年以上の時を経て、奇跡的に現代に現れることができましたが、海底で保存しているため、誰も見ることはできません。そこで、貴重な鷹島海底遺跡について身近に体験していただくためにAR(拡張現実システム)を活用したスマートフォンアプリを開発しています。AR技術を活用することで、スマートフォンやタブレットの画面に、実際の景色とCG(コンピュータグラフィックス)が重なった画像が現れ、蒙古襲来の様子などを再現することが可能となる予定です。

アプリは1月中旬に公開の予定です。公開をお待ちいただき、ぜひ、ダウンロードしてご利用ください。



▲ (写真上) モニタリング状況 (写真下) 開発中アプリ

あなたの健康お手伝いします



いきいき松浦21(第2次)の紹介 ～健診による健康づくりについて～

健康分野ごとに市民の皆さまに実践していただいたことをシリーズで紹介しています。

問合せ先＝健康ほけん課健康推進係 ☎内線129、166

松浦市民健康づくり 10の心得
8つめ「年に1回は健診を受ける」



Q.なぜ「年に1回は健診を受ける」のですか？

A.松浦市の主要な死亡の原因をみると、「がん」「心臓疾患」「脳血管疾患」が上位3疾患を占めています。これらの病気を早期に発見するためには、定期的に健康診断を受けることが重要ですが、松浦市で特定健診やがん検診を受ける人は少ないのが現状です。

また、性別では女性よりも男性が少なく、世代別では若い人ほど受ける人が少ないことが分かっています。

生活習慣病は、病状が進行してしまったり、合併症を発症させてしまってから治療が開始されると、人工透析の導入や後遺症に伴い、著しく日常生活に支障をきたし、医療費も高くなってしまいます。このように生活習慣病を予防するためにも、年に1回は健診を受けて病気の早期発見に努め、また生活習慣の改善に取り組むことが大切です。

Q.具体的にはどんなことに取り組みればいいのですか？

A.市は健康づくり対策として、市民の皆さまが健康に関心をもっていただけるような情報発信をしたり、健診の受診勧奨、健診後には健診結果を基に保健指導を行っています。市民の皆さまは、以下のことを心掛けてください。

- 健康に関心をもつ
 - ・健康に関する知識を身に付ける。
 - ・健診を受けることが自分の健康を守ることと知る。
 - ・家庭や職場で、健康・健診のことを話題にあげる。
- 健診を受ける
 - ・年に1回、特定健診・がん検診を受ける。
 - ・家族や友人、知人に声をかけ、健診に誘い合う。
- 健診結果を健康づくりに活かす
 - ・検査値を自分で確認し、自分の健康状態を知る。

天神書簡 ～福岡事務所便り～



今冬、ますますホットな「鷹ふぐバル松浦」

「青島かまぼこ」のエッセンスをおでんのタネに注ぎ込み、「浦鉾つくね」なる新タネを考案中。どうぞお楽しみに。



一方、この冬からは「松浦風おでん」も登場！おでんといえは出汁が命。松浦の「いりこ」と、長崎らしく「あご」の合わせ出汁が、松浦海域の海の香りを届けてくれているようです。これに松浦産・柚子胡椒の薬味が味を引き締めます。気になるおでんのタネはこれからさまざまナライアルを重ねて充実をはかる予定です。



「鷹ふぐバル松浦」が、大きくリニューアルしました。もともと「ベースメントシーガーデンオノ」内におけるコラボレーションのため、「鷹ふぐバル松浦」のポリウムゾーンがそのカギでした。今回、アンテナショップ&バルを約200㎡の店舗全体へと拡張し、イメージを刷新！スタンをデザインと着座合わせて、最大100名収容のスペースに拡張しました。さらにメニューも再編。「ほんものをカジュアルに楽しめる」と、サラリーパーソンのハートをわしづかみにしていきます。

お問合せ・ご意見など 松浦市福岡事務所 ☎092-406-2180 Eメール matsuura.f@city.matsuura.lg.jp

消費生活センターだより

○問合せ先 松浦市消費生活センター ☎内線 180、直通 0956-72-1861

ソーラーシステムの訪問販売のトラブルが増加！

～「売電収入」や「工事代金無料」の過剰なセールストークに惑わされないで～

ソーラーシステムの普及にとまない、ソーラーシステムに関するトラブルの相談が増加しており、特に訪問販売によるトラブルが増加しています。

ソーラーシステムとは、太陽光発電システムや太陽のエネルギーを給湯だけではなく暖房などにも利用するシステムのことをいいますが、「事実と異なる説明を受け契約したか解約したい」「よく考えると高額なので解約したい」などの相談が多く寄せられています。

《事例1》父が訪問販売で「10年で元が取れる。売電で利益ができる」と勧められ、太陽光発電設備を1000万円で契約した。不審なのでクーリングオフさせたい。

《事例2》昨夜訪問販売で、太陽光発電システムをパネル代も工事代も無料で設置できると勧誘を受けた。「売電がないときでも、実質負担はない」とまで言われた。明日再度説明に来るといって、昨夜はパンフレットも持たず来訪して不審だ。

《事例3》電話で太陽光発電システムの工事契約の勧誘を受けた。「売電することで、工事代金をゼロにできる」と言われたが不審なので断った。

《事例4》訪問販売で太陽光発電の契約をしたが、契約時の説明と実際の売電価格が異なっている。業者に連絡しているが、電話が繋がらない。

〈ひとこと助言〉

売電収入について過剰な説明をしてお得感を強調し、長時間にわたる勧誘等で冷静に検討する時間を与えず契約を急がせる場合が多くトラブルが発生しています。

ソーラーシステムの契約金額は高額でローンの期間も長期間になることから、契約の際は、複数の見積もりを取り、納得できる事業者と契約をしましょう。

また、発電量、売電量などについて自分でも情報収集しましょう。

トラブルにあったときは消費生活センターにご相談ください。

※おかしいなと思ったときは、消費生活センターにご相談ください。

松浦市誕生 10 周年記念事業

「まつうらぐるっと商品券」のご利用は



1月15日（金）までとなっています。

●ご利用アンケートのご回答にご協力ください。

商品券販売時にお渡しした「ご利用アンケート」を投函いただいた人の中から抽選でスタンプ会の商品券が当たります。（当選の発表は発送をもって代えさせていただきます）

○問合せ先 商工観光課商工振興係 ☎内線 212
 松浦商工会議所 ☎ 0956-72-2151
 松浦市福鷹商工会 ☎ 0955-47-2152

中小企業者の皆さまへ

地域資源で新商品を開発してみませんか？

○問合せ先 商工観光課商工振興係 ☎内線 212

松浦市は、地域資源を使った新商品・新サービスの開発を応援しています。
 地域資源や補助事業などの詳細は、上記までお問い合わせください。

松浦市の地域資源(例)



ぶどう



ツバキ



ふぐ



サバ



土谷棚田



鷹島神崎遺跡

新商品・新サービス(例)



水産加工品



農産加工品



農漁業・産業体験



農漁業・産業体験



24時間
緊急対応
365日受付

●電気 ●水道 ●雨漏り ●照明不具合 ●配管詰まり など

0120 723-718

お住まいの困ったを解決するのが
グッドハウスの仕事です

株式会社 **グッド・ハウス** 〒859-4502
松浦市志佐町里免315-4

その他のお知らせ

無料法律相談会を実施します

問合せ先 田中亮法律事務所
 ☎0956-767125
 FAX0956-767126

法律に関する無料相談会を開催します。相談する人は事前に電話で予約してください。

【日時・場所】

・1月21日(木) 午後1時～5時
 市役所3階小会議室
 ・1月28日(木) 午前10時～午後5時
 市役所3階小会議室

【主催】 田中亮法律事務所

【予約】 総務課行政係(内線321)

ご存じですか? 高次脳機能障害

問合せ先 県北地域リハビリテーション
 広域支援センター(平戸市民病院内)
 ☎0950-11113
 FAX0950-28210800

脳の損傷により注意力や記憶力など見た目には分かりにくい高次脳機能障害を分かりやすく説明します。

【日時】 1月15日(金) 午後6時30分
 【場所】 文化会館小ホール
 【入場料】 無料

※お申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。

九州電力から感電事故防止のお願い

問合せ先 九州電力(株)平戸営業所
 ☎0120-986401

感電事故防止のため、電線近くは注意してください。

風などが電線に引掛かった場合や切れたり垂れ下がった電線を見つけた場合は、絶対に近づかず、九州電力にお電話ください。

また、クレーン車などを使用し、電線の近くで作業する場合は事前に連絡をお願いします。



「労働相談」のお知らせ

問合せ先 長崎県佐世保労働相談情報センター
 (県北振興局4階 商工労政課内)
 ☎0120-7833369
 ☎0956-258110(直通)

県では、労働条件や労使関係など労働問題全般について、働く人、経営者、どちらからの相談にも応じています。賃金・退職金や労働時間、解雇・退職、労働条件の切り下げなどのトラブルでお困りの人は、お気軽にお問い合わせ、お立ち寄りください。

※相談は無料、秘密は厳守します。
 ◎職員による労働相談

祝祭日を除く月曜日から金曜日
 午前9時～午後5時45分
 ◎弁護士による特別労働相談(要予約)
 祝祭日を除く毎月第4水曜日
 午後1時30分～3時30分

第10回バドミントン初打ち大会

問合せ先 松浦市バドミントン協会(川本)
 ☎090-2712-2032

【日時】 1月31日(日) 午前9時15分開会

【場所】 松浦スポーツセンター

【種目】 ダブルス・クラス別(A・B・C)

※前回優勝者(B・C)は1クラス上で申し込んでください。

※50歳以上は1クラス下げて申し込み可能。

【参加費】 登録者1,200円

(抽選でお年玉プレゼントがあります。)
 ※各クラブ取りまどめてお願いします。

【服装】 試合時の服装は日本バドミントン協会が推薦するものを原則とします。

【組合せ】 主催者に一任の事

【申込先】 各クラブ集約の上、申込書を左記へ郵送またはFAXしてください。

〒859-4521
 松浦市今福町北免20009-591
 川本 明美 FAX74-0860

【申込期限】 1月22日(金)

【その他】 事故などについては参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。各自スポーツ保険の加入をお勧めします。

車検 45分 スピーディー車検 105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
9,800円	9,800円	9,800円	9,800円
登録代行料 無料!!			
法定費用	34,070円	45,340円	53,540円
合計	44,654円	55,924円	64,124円

合計で6円/0引 オイル交換 永久無料

204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1
 (有)ニシマイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時 年中無休
 ☎0120-751-741

医療法人 陽 迎 堂
武部 病院

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30 16:00~17:30	○	○	○	○	○	○
脳神経外科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	○	○	○
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	○	○	○

併設: いまふくデイサービスセンター 松浦市今福町北免2091番地1
 電話: 0956-74-0007
 駐車場: 25台可
 ホームページ: 武部病院 検索



農漁村の魅力をまるごと発信！

—ほんなもん体験に参加してみませんか？—

○問合せ先 一般社団法人まつうら党交流公社 ☎ 0956-27-9333

松浦市が位置する北松浦半島地域では、地域振興の一つとして体験型観光に積極的に取り組んでいます。この地域に息づく日常の暮らしをそのまま体験にし、人と人、人と自然との触れ合いを通じて得られる感動体験。これが「ほんなもん体験」です。

地域の皆さまにご参加いただき、子どもたちとの交流を大切にしながら農漁村の魅力を発信することで、活力ある地域づくりを図っていきます。インストラクターや民泊の受け入れなどに興味のある人は、上記の問合せ先へお気軽にお尋ねください。

【参加者の声】 今福体験振興会

会長 ^{わたりぐち} ^{まさき} 渡辺 眞紀さん (今福・北東 3、68)

今福体験振興会につきましては、地元の有志により発足され、修学旅行生の受け入れは、平成 17 年度から行っています。

私は 3 年前から民泊受入の担い手として参加しておりますが、今までに約 60 校の中学・高校の生徒を受け入れております。

今福地区では、民泊体験を中心に漁業、農業、味覚および工芸体験を行っており、近畿、中国地方を中心に全国各地から多くの学校が訪れています。

また、今福体験振興会として地区行事に積極的に参加をしており、夏の花火大会の折には出店をするなどして、地域の方々に体験型事業の理解を深める活動も行っています。

今福体験振興会の現在の会員数ですが、民泊受入家庭および体験インストラクターを合わせ約 80

名のメンバーで受け入れをしています。受け入れをして常日頃思うことがあります。それは、受け入れを行う際には女性の力・協力がないとこの事業が成り立たないということです。民泊や体験活動の際には、日本各地から訪れる修学旅行の生徒たちを笑顔で迎えてくれます。また、人気がある味覚体験では、優しく・丁寧に指導をしてくれています。この力もあり、生徒たちは今福地区での体験活動を本当に楽しんでいるようです。

ここ数年は、民泊受入家庭の高齢化などにより、会員数が減少傾向にあります。今後とも地域の皆さまのご理解・ご協力をいただきながら活動して参りますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。



ハートカー

ハートカー自動車展示場 〒859-4536 松浦市調川町下免853-2

コルペンター フリーダイヤル イーナ ヒャクパン
☎ 0120-117-100



ハート車検

ハート車検松浦整備工場 〒859-4536 松浦市調川町下免695番地

コルペンター フリーダイヤル ヨイクルマニハート車検
☎ 0120-492-810

新・中古車の販売

国産車・外車を問わず全メーカーを取り扱っております。ご購入後の細やかなサポートをご提供いたします。

廃車無料引取り

お客様のご自宅・会社まで無料引き取りいたします。抹消手続きも無料にてお引き受けいたします。

車輦車検

松浦工場では、軽自動車から大型車輛まで幅広く取り扱っています。4tトラック、大型トラック、大型バスの車検の実績があります。

ハートモーターズ 株式会社 TK Group Inc.

「鷹島神崎遺跡に関する講演会」を開催します

平成24年3月に日本で初めて国指定海底遺跡の指定を受けた鷹島神崎遺跡。

昨年7月には、松浦市教育委員会と琉球大学の調査チームにより、新たに2隻目の元寇船が発見されています。今回の講演会では、鷹島神崎遺跡の国指定に尽力した国会議員と元寇船の調査発見者のお二人を講師としてお招きし、鷹島神崎遺跡に関する“より深い情報”を学びます。

●開催日時

1月24日(日)
午後1時30分～3時30分

●開催場所

松浦市文化会館 ゆめホール

●講演内容

《講演①》

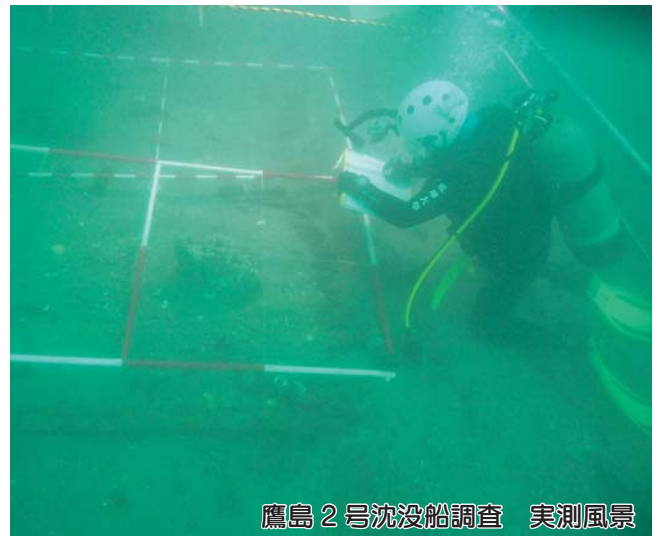
鷹島神崎遺跡が国指定を受けた経緯と今後の国の支援取組みについて

講師 参議院議員(医学博士) 秋野 公造氏

《講演②》

鷹島神崎遺跡の全容と調査状況について

講師 琉球大学法文学部教授 池田 榮史氏



鷹島2号沈没船調査 実測風景

【注記事項】

①講演会当日は、鷹島・福島地区より以下のとおり送迎バスを運行します。バスの搭乗人数には限りがありますので、送迎バスの利用を希望される人は、事前に観光物産協会までお申し込みください。

《鷹島地区にお住まいの人》

当日午前11時30分に松浦市役所鷹島支所に集合出発

《福島地区にお住まいの人》

当日午後0時30分に松浦市役所福島支所に集合出発

②講師に現職の国会議員を招聘する講演会ですが、国会議員自身の政治活動を支援するための活動ではありませんので、あらかじめご了承ください。

○問合せ先 鷹島神崎遺跡講演会実行委員会

(事務局) 一般社団法人まつうら観光物産協会

☎0956-76-8822 (担当) 高橋

こんな困った^oありませんか?

サービスの概要QRコード

地元の情報
テレビで見れたらな...

台風が来たら
アンテナが心配...

インターネットとか
どこがいいかなあ...

そうだ!
ケーブルテレビ
は聞いてみよう

お気軽になんでもご相談ください。

ハイビジョン 加入促進(初期費用・月額利用料)割引キャンペーン実施中!
全20ch以上! 地上波+地元情報+BS+CS 月額 2,300円 税込2,484円

ちゅんちゅんネット・ちゅんちゅんネット光受け代理店 TEL 73-4002

松浦ケーブル株式会社 Mail muc@po.chun2.ne.jp

業務エリア 長崎県松浦市(福島・鷹島除く) 〒859-4501 長崎県松浦市志佐町浦免1530番地5

muc.jp
http://www.chun2.ne.jp/muc/ch/top.html

松高だより

■放送部 6年連続で九州大会へ！

11月15日に行われた九州高校放送コンテスト長崎県大会において、アナウンス部門の小野開竜くん(1年)、テレビ番組部門で吉永航希くん(2年)監督の「求む人材！地元企業の抱える悩み」が優秀賞を受賞し、12月16日からアルカスSASEBOで行われる九州大会へ出場します。地元開催の九州大会に松浦の話題で勝負してきます。



■修学旅行

2年生が、12月8日～11日に3泊4日の日程で修学旅行を実施しました。東京方面での企業訪問や班別研修など、進路実現の一助としています。最後は東京ディズニーリゾートで「夢の国」を体験し、首都東京の経済・文化を肌で感じてきました。



知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的に設立された退職金制度です。

- ◎加入できる事業主：建設業を営む人
- ◎対象となる労働者：建設業の現場で働く人
- ◎掛金：日額 310 円

《特長》

- ・国の制度なので、安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
- ・経営事項審査で加点評価の対象となります。
- ・掛金の一部を国が助成します。
- ・掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- ・事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます。

《建退共から事業主の皆さまへ》

- ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。
- ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

○問合せ先

独立行政法人建設業退職金共済機構長崎県支部
☎ 095-826-2285

第6回まつうら音楽コンクール



第6回まつうら音楽コンクールを以下の通り開催します。皆さまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

【日程】

- 1月30日(土) 中学校部門 午前9時開会
- 1月31日(日) 小学校・高等学校・大学一般部門 午前9時開会

【会場】 文化会館ゆめホール

【種目】 各部門ともにソロの部・アンサンブルの部

【料金】 400円(小学生以上)
プログラム 200円

※現在、出場者を募集しております。

詳しくはホームページをご覧ください。

○問合せ先 松浦音楽連盟理事長 浦 順平

☎ 080-6406-8479

✉ matuonren2010@yahoo.co.jp

《ホームページ》 <http://matuonren2010.jimdo.com/>

松浦ウインドオーケストラ 第8回定期演奏会



【日時】 1月11日(祝・月)

《開場》午後1時30分 《開演》午後2時

【会場】 文化会館ゆめホール

【入場料】 400円

【内容】

第Ⅰ部 シンフォニックステージ

セレモニアル・マーチ「ローズ」、春の猟犬 ほか

第Ⅱ部 ポップスステージ

オーメンズ・オブ・ラブ、スタジオジブリ・アニメ・メドレー ほか

アンコール

○問合せ先

松浦ウインドオーケストラ団長 浦 順平

☎ 080-6406-8479

✉ matuonren2010@yahoo.co.jp

《ホームページ》 <http://matsuura-wind10th2012.jimdo.com/>

—住宅用火災警報器の定期的な点検を！—


消防だより

【問合せ先】 松浦市消防本部 ☎0956-72-1211

まずは自分でできる点検を！ 石油機器の安全チェック

寒い冬には必要不可欠な暖房器具。石油ストーブや石油ファンヒーターなど身近に使っていますが、使い方を誤ると火災のおそれがあります。まずは、自分でできる点検を行ってみましょう。

- ① 洗濯物を上に干していませんか (○・×)
- ② カーテンの近くで使用していませんか (○・×)
- ③ 機器の周囲に燃えやすいものや、布団 などはありませんか (○・×)
- ④ フィルターなどにほこりがついていませんか (○・×)
- ⑤ 給油は火を消してから行っていますか (○・×)



温かい心ありがとうございます

- 〔一般寄付〕**

 - 松浦市へ門松3対
 - 松浦市シルバー人材センター 事業委員会様
 - 松浦市へ金一封
 - 五十嵐紀子様 (市原市)
 - 松浦共同陸上魚類様

香典返し、遺明、寄付

● 松浦市社会福祉協議会へ金一封

〔本所〕

 - 山口千代子様 (星鹿・星 鹿)
 - 亡夫 晋平様
 - 平原 章宏様 (志佐・上高野)
 - 亡母 マサ子様
 - 福田 洋美様 (福岡市)
 - 亡母 松永ミエ子様

〔福島支所〕

 - 志水 正助様 (福島・播磨釜)
 - 亡長男 一郎様
 - 前田 孝明様 (福島・里)
 - 亡父 政義様

〔鷹島支所〕

 - 前田 咲江様 (鷹島・三里)
 - 亡夫 美気冬様
 - 近藤 和夫様 (鷹島・日比)
 - 亡妻 光代様
 - 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
 - 山口千代子様 (星鹿・星 鹿)
 - 亡夫 晋平様
 - 川上 一夫様 (御厨・田代)
 - 亡妻 ケサエ様
 - 志佐・上志佐地区社会福祉協議会へ金一封
 - 新見 義範様 (志佐・上高野)
 - 亡母 幾代様
 - 久保川 洋様 (志佐・立 町)
 - 亡母 ミヨ様
 - 池水英比古様 (志佐・立 町)
 - 亡母 ケイ子様
 - 今福地区社会福祉協議会へ金一封
 - 田尻 健様 (今福・北東2)
 - 亡妻 瑠璃子様
 - 藤崎 省治様 (今福・北東3)
 - 亡妻 タカエ様
 - 調川地区社会福祉協議会へ金一封
 - 平原 章宏様 (志佐・上高野)
 - 亡母 マサ子様

戸籍だより

11月10日～12月9日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

<p>岡 山口 吉元 久原 崎田 松本 尾野 白石 川原 宮島 川原 白石 尾野 松本 崎田 久原 吉元 山口 岡</p> <p>海花 禮遠 まい 星流 乃椏 千明 莉央 稜馬 ちあき 心奏 惺之介 心奏 海花</p> <p>(諱二郎) 志佐・田原</p>	<p>() 内は親の名前</p> <p>志佐・里 1</p> <p>福島・里</p> <p>星鹿・川原辺田</p> <p>調川・中免</p> <p>志佐・上町</p> <p>今福・寺上</p> <p>御厨・池田上</p> <p>御厨・板橋</p> <p>星鹿・星鹿</p>	<p style="color: red; font-weight: bold;">お誕生おめでとう</p> <p>須藤光太郎 志佐・西山</p> <p>(浦上) 喜世香 佐世保市</p> <p>松永 啓三 御厨・大崎下</p> <p>(町田) 静香 福岡市</p> <p>久原 翔太 御厨・池田上</p> <p>(末永) 里奈 今福・北東1</p> <p>高橋 識弘 志佐・高野定促</p> <p>(庄司) 春奈 志佐・蛭子崎東</p>	<p style="color: red; font-weight: bold;">お慶福をお祈りいたします</p> <p>富森 倉市 (78歳) 今福・人柱</p> <p>前田登志子 (92歳) 志佐・大浜東</p> <p>安永登美代 (74歳) 御厨・札場</p> <p>山口 フデ (98歳) 御厨・西木場</p> <p>大浦 チカ (95歳) 鷹島・三里</p> <p>白石アヤ子 (80歳) 星鹿・牟田</p> <p>近藤 光代 (65歳) 鷹島・日比</p> <p>中原 テイ (99歳) 今福・本町</p> <p>森 好秋 (90歳) 鷹島・原</p> <p>西岡 源 (67歳) 志佐・白浜</p> <p>山川 貞子 (86歳) 御厨・大崎上</p> <p>福井千壽子 (86歳) 福島・伊万里釜</p> <p>西 和男 (70歳) 志佐・田原</p> <p>小西 勝行 (84歳) 志佐・上町</p> <p>高野 巨六 (72歳) 鷹島・阿翁浦</p> <p>豊永 勝海 (97歳) 志佐・里2</p> <p>橋本みさを (93歳) 御厨・中野</p> <p>吉元 良子 (80歳) 御厨・木場</p> <p>前田 光子 (78歳) 福島・原</p> <p>富田 大助 (87歳) 今福・北東1</p> <p>江頭 義孝 (90歳) 福島・日の浦</p> <p>肥喜里キヨ (97歳) 御厨・池田上</p> <p>前田チヨ子 (87歳) 星鹿・川原辺田</p> <p>市山 延雄 (69歳) 志佐・上野</p> <p>池山 数雄 (94歳) 志佐・白浜</p> <p>村本ヒデ子 (89歳) 志佐・横辺田</p> <p>丸尾 武良 (87歳) 福島・原</p> <p>久家 幸雄 (74歳) 志佐・里2</p> <p>宮田カズヨ (104歳) 福島・土谷</p>
--	---	---	--



PROFILE

おおた しんいちろう
太田 信一郎さん
 志佐町里2に住む39歳
 妻、3人の子ども(1男2女)の5
 人家族。趣味は、魚釣りと子ども
 のスポーツ観戦。



■今月の表紙

12月6日に行われた笛吹神社に江戸時代から伝わる伝統行事大しめ縄張りのひとコマ。今年は日隠地区の約30人の住民が稲わらを持ち寄り、地域の無病息災と五穀豊穡を願いながら大しめ縄を作りました。

○職業・仕事内容

保険代理店
 損害保険・生命保険を通して、市民の皆さんへ安心を届ける仕事をしています。

○目標・夢

松浦で育ち39年。これまでに仕事やプライベートで出会った皆さんとの繋がりを大切にしていきたいと思っています。

趣味の魚釣りからは少し離れて、最近は3人の子どもの夢を応援することが楽しみになっています。そして、子どもたちの夢を実現させることが親としての私の夢でもあります。

※次は、藤本 寛さん(志佐町里2)にバトンタッチ!

■人の動き

※()は、前月との比較

人口	24,074
	(-7)
男	11,577
	(0)
女	12,497
	(-7)
世帯数	10,258
	(0)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

平成27年12月1日現在

■編集室から

皆さん、明けましておめでとうございませう。

広報の担当になってから8カ月が経ち、反省することはありましたが、毎月の市報を発行できたことに今はホッとしています。

さて、新しい年になり、今年の干支は「申」ですね。

(ま)もサルのような行動力で市内の行事やイベントに取材に飛び回り、皆さんに楽しんでもらえる記事を提供できると願っています。

今年も「市報まつら」をご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。



イラスト

(健)

市報まつら No. 70
 平成28年1月1日発行
 121

編集発行/松浦市政企画課ふるさと魅力発信係
 〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
 福島町からは47-3011
 ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

〒0956-72-1111 FAX 72-1115
 鷹島町からは48-3011
 Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
 ■印刷/有限会社タイセイ印刷

第29回全国健康福祉祭ながさき大会
ねんりんピック長崎2016
 長崎でひらけ長寿の夢・みらい

[大会会期] 平成28年10月15日(土)~10月18日(火)

松浦市は「バウンドテニス」の開催地です。



古紙100%再生紙 この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。